
oneself and yourself

唯羽 ユウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

oneself and yourself

【NZコード】

N9643B

【作者名】

唯羽 ユウ

【あらすじ】

1人の男の物語。数十分で書き上げた即興小説です。

あるところに男の子がいました。彼はなにも信じていませんでした。自分も世界も他人もなにも信じていませんでした。彼はすべてを裏切られてきたのです。

そんな彼にある時神様が夢に現れてこう言いました。

「あなたの一番身近にあるものをじつへじと見つめなさい。そうすればきっと幸福が訪れるでしょう」

彼は一晩中考えました。

しかしそれが何か分かりませんでした。

そこで彼は先生に聞いてみることにしました。先生はおっしゃいました。

「それはもちろん教育だ。教育ほど身近で役に立つものはない」

そこで彼は一生懸命勉強に励みました。

難関大学を首席で卒業し勧められるままに一流企業に就職しました。

しかし彼はちつとも幸せではありませんでした。勉強なんか出来ても仕方が無かつたのです。

そこで彼は次に社長さんに尋ねました。社長さんはおっしゃいました。

「そんなの金に決まつたるだらうが。世の中金がすべてだ。ガハハ
ハ」

なるほど金かと思い、彼はお金儲けを始めました。

秀才の彼です。その頭を使ってあつという間にビルゲイツに並ぶ大金持ちになりました。

しかし彼は少しも幸せではありませんでした。彼にとつてお金など紙切れ以外の何物でも無かつたのです。

そこで彼は次に神父さんに聞きました。神父さんはおっしゃいました。

「人間が一番身近に持つているもの、それは慈悲の心です。困っている人、不幸な人を救つてあげなさい」

なるほどと思い、彼は様々な活動を始めました。

貧しい人々に衣食住を与え仕事をみつけてあげました。

世界中の貧しい国々に赴き役に立つ技術を教えました。学校も病院も立ててやりました。

大金持ちの彼です。なんの障害もありませんでした。

しかし彼は何かが違うと思いました。だんだん自分が何をやつているか分からなくなつたのです。なんのために生きているか分からなくなつたのです。

彼はもういやになりました。

人生がいやになりました。

生きていくのがいやになりました。

彼は自殺をする決心をしました。

夜、大きな剃刀を持つて洗面所に立ちました。鋭利な刃を手首に当てます。不思議と恐怖はありません。これで楽になれると喜びさえ覚えました。

そして力いっぱい手を引こうとした瞬間、誰かがこちらを見ているような気がしました。

辺りを見回すと、目の前に男が立っているのが見えました。

彼はギョッとした。相手も同じように驚いています。

彼は「誰だ」と聞きました。男も同時に同じように口を開きましたがなぜか声は聞こえません。

彼は男をじっと見つめました。

男も彼を見つめています。

彼は男の鼻が自分のそれと同じように曲がっていることに気がつきました。この鼻が大嫌いな彼でしたがなぜか彼の鼻はかつこよく見えました。

男の顔は彼のそれと同じように不細工でしたが彼はその顔を素敵だと思いました。

男の顔はとても澄んでいてきれいでした。彼はこんな顔が欲しいなと思いました。

彼はこの男はどんな過去を歩んできたんだろうと考えました。不思議なことに彼は男の過去を知っていました。

男は悲惨な日々を送っていましたが、今は幸せそうでした。

頭はよくて金持ちで、なにより世界中の人から愛されていました。

彼はいいなと思いました。こんな人になりたいと思いました。

彼は心の中で尋ねます。

「あなたは幸せですか」

男の答えが心の中に響きます。

「ええ、幸せです」

「どうしたらそんなに幸せになれますか」

「一生懸命に生きる事です。常に前を見る事です。さあ、足を踏み出しながら」

それを聞いたとたん彼は剃刀を放り出して外に飛び出しました。

部屋は静寂に包れます。

先ほどの男のいた場所には誰も居らず、彼の部屋を叩き出していくだけでした。

「いつこる今も彼は世界のどこかで幸せに暮らしていく」というふう。

貴方も一番身近にあるものをじっくり見つめてみませんか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9643b/>

oneself and yourself

2010年10月17日03時26分発行